

# 11月のできごと

お試しください『確かな品質』

10月29日～31日、苫小牧駅前プラザ「エガオ」で第27回東胆振物産まつりが開催され、延べ1万6千人が来場。期間中は、我が町特産品のPR合戦で盛り上がりました。

最終日には瀧町長が1日店長を務め、『安心・安全』をPR。品質にこだわる消費者の質問にも自信を持って特産品を紹介していました。



全国大会へ行ってきました

2010年度日本太鼓ジュニアコンクール北海道道央大会(10月3日)で優勝した追分いぶき太鼓の皆さんが11月3日に町長と教育長へ全国大会出場の報告をしました。

来年3月に名古屋市で開催される総理大臣杯日本太鼓ジュニアコンクール(日本太鼓連盟主催)への出場は団体としては9年ぶりの参加となり、今回のメンバーでは初めての挑戦となります。



出場者はそれぞれの抱負を語り大会へ向けて練習に励んでいます。

## 心身共に鍛える

11月7日第57回日胆柔道選手権大会が追分高校体育館を会場に開催されました。



幼児の部から一般の部の対戦に管内より26団体298名の選手が集まり団体戦・個人戦の優勝を目指して技を競い合いました。町内選手では個人戦中学男子60kgの部の百田さんの3位が最高でしたが、記録以上の成果はみなさんあったことでしょう。

## 優勝カップ目指して

第14回安平町長杯小学生アイスホッケー大会が11月6日・7日、せいこドームで開催され、町内外から12チームが参加し、氷上での格闘技が繰り広げられました。Aクラスでは安平ギャロップが1位、Bクラス(3年生以下)では3位に入賞するなど健闘し、スタンド席ではチームメイトや保護者が熱い応援を贈っていました。



雪だるまに届いた1通の手紙

11月はじめ、「赤いひまわりの種が花を咲かせました」と早来雪だるま様宛てに手紙が届きました。差出人は大坂府熊取町の方で、昨年本町で開催されたねりんピックペタンク競技会場で、たくさん雪だるまに迎えられた開会式や町内観光でもおもてなしに対する感謝の気持ちが綴られていました。

観光資料で目にした赤いひまわりと、熊取町の町花がひまわりであることよって話題が広がり、観光ブースで貰った赤いひまわりの種が猛暑にも負けず赤い花をつけ庭先やペタンク練習場を彩ってくれたこと。「あなたはすばらしい」という花言葉に勇気をもたらしたとのことでした。

雪だるまに届いた1通の便りは、小さな花の種が繋いだ人と人との交流が描かれた心温まる内容のお手紙でした。

